

医療従事者の中絶に対する考え方」についてのアンケート調査

集計：図および表

表 1-1. 回答者の性別、職種

	産婦人科医師	他科医師	助産師	看護師	その他	未回答	合計
全体	43	2	74	117	11	4	251
男性	31	2	0	1	0	0	34
女性	12	0	74	116	11	2	215
男女未回答	0	0	0	0	0	2	2

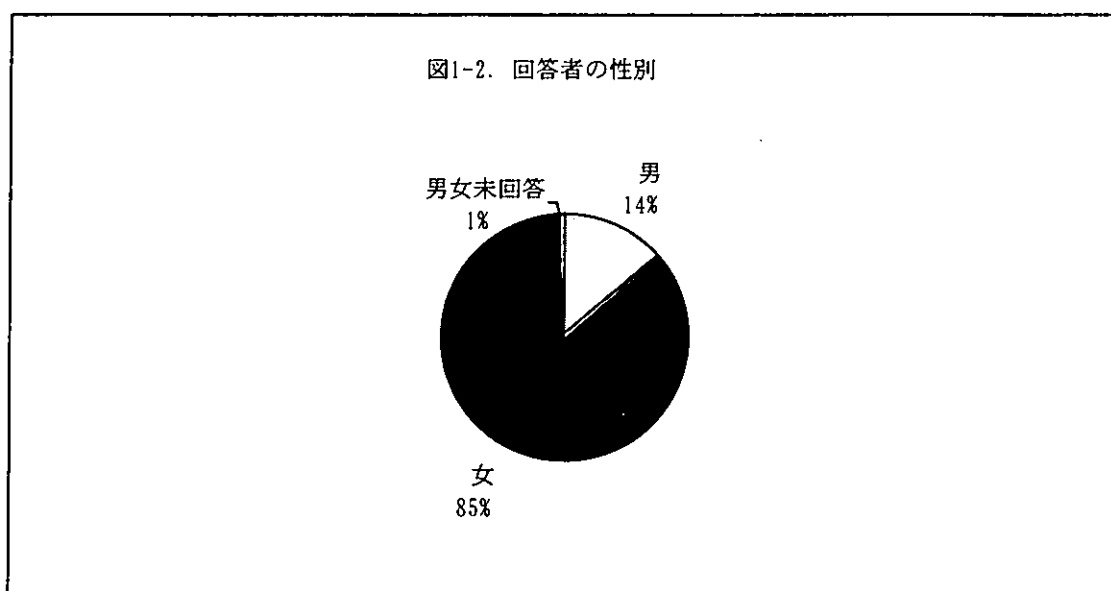
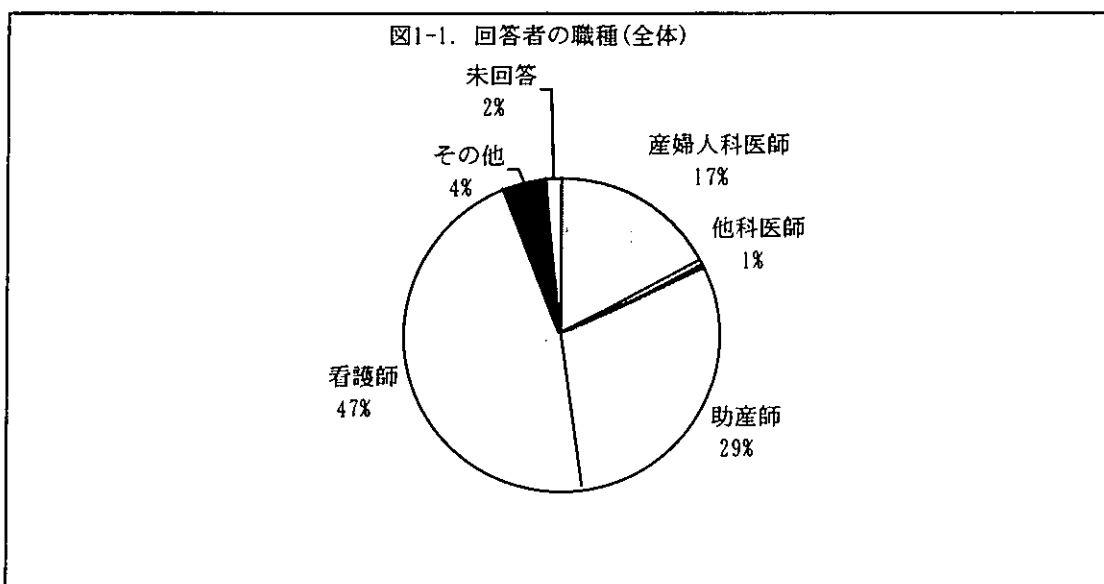


表 1-2. 回答者の年代

	産婦人科医師	他科医師	助産師	看護師	その他	未回答	合計
男性全体	31	2	0	1	0	0	34
20代	2	0	0	0	0	0	2
30代	6	0	0	1	0	0	7
40代	12	2	0	0	0	0	14
50代	7	0	0	0	0	0	7
60代	3	0	0	0	0	0	3
70代	1	0	0	0	0	0	1
80代	0	0	0	0	0	0	0
女性全体	12	0	74	116	11	2	215
20代	2	0	29	46	3	0	80
30代	6	0	25	34	3	0	68
40代	3	0	13	26	3	1	46
50代	0	0	3	9	2	0	14
60代	0	0	2	0	0	0	2
70代	0	0	0	0	0	0	0
80代	0	0	1	0	0	0	1
未回答	1	0	1	1	0	1	4
男女未回答	0	0	0	0	0	2	2

表 1-3. 回答者の子どもの有無、数

	産婦人科医師	他科医師	助産師	看護師	その他	未回答	全体
全体	43	2	74	117	11	4	251
男性	31	2	0	1	0	0	34
0人	5	1	0	1	0	0	7
1人	2	0	0	0	0	0	2
2人	11	1	0	0	0	0	12
3人	10	0	0	0	0	0	10
4以上	3	0	0	0	0	0	3
女性	12	0	74	116	11	2	215
0人	6	0	43	57	2	1	109
1人	2	0	12	9	2	0	25
2人	4	0	13	40	6	0	63
3人	0	0	5	9	1	1	16
4以上	0	0	1	0	0	0	1
未回答	0	0	0	1	0	0	1
男女未回答	0	0	0	0	0	2	2
未回答	0	0	0	0	0	2	2

表 1-4. 回答者が勤務している医療施設

	産婦人科医師	他科医師	助産師	看護師	その他	未回答	全体
全体	43	2	74	117	11	4	251
a. 大学附属病院	15	0	22	4	0	0	41
b. 総合病院	4	0	15	18	0	0	37
c. 病院	6	0	6	18	0	1	31
d. 診療所	13	1	31	73	9	2	129
e. 助産所	0	0	0	0	0	0	0
f. その他	2	0	0	0	0	0	2

表 1-5. 回答者が勤務している医療施設の人工妊娠中絶件数

	産婦人科医師	他科医師	助産師	看護師	その他	未回答	合計
全体	43	2	74	117	11	4	251
a. 0 件	11	0	17	35	0	1	64
b. 5 件/月以下	18	0	26	7	0	0	51
c. 6 10 件/月	3	0	3	8	3	0	17
d. 10 20 件/月	8	0	26	50	6	2	92
e. 20 30 件/月	3	1	2	17	2	0	25
f. 30 件/月以上	0	0	0	0	0	0	0

表 1-6. 回答者が勤務している医療施設の分娩件数

	産婦人科医師	他科医師	助産師	看護師	その他	未回答	合計
全体	43	2	74	117	11	4	251
a. 0 件	7	0	1	1	3	0	12
b. 10 件/月以下	6	0	5	25	3	1	40
c. 11 30 件/月	8	0	19	21	0	0	48
d. 30 50 件/月	6	1	12	40	3	1	63
e. 50 件/月以上	16	0	37	29	2	1	85
未回答	0	1	0	1	0	1	3

表 2. 人工妊娠中絶について、どのようにお考えですか。(複数回答可)

	産婦医師	他科医師	助産師	看護師	その他	未回答	合計
全体	43	2	74	117	11	4	251
a. 中絶はよくないことである	11	1	26	55	3	0	96
b. できれば、行いたくない	34	0	56	79	8	1	178
c. 望まない妊娠は防ぐことができる	32	2	52	85	10	0	181
d. 当然の権利である	10	0	3	9	1	1	24
e. 貴重な収入源であり、なくては困る。	1	0	0	2	1	1	5
f. その他	3	0	3	3	0	1	10
未回答	0	0	2	0	0	0	2
男性	31	2	0	1	0	0	34
a. 中絶はよくないことである	7	1	0	1	0	0	9
b. できれば、行いたくない	24	0	0	1	0	0	25
c. 望まない妊娠は防ぐことができる	24	2	0	1	0	0	27
d. 当然の権利である	7	0	0	0	0	0	7
e. 貴重な収入源であり、なくては困る。	1	0	0	0	0	0	1
f. その他	3	0	0	0	0	0	3
未回答	0	0	0	0	0	0	0
女性	12	0	74	116	11	2	215
a. 中絶はよくないことである	4	0	26	54	3	0	87
b. できれば、行いたくない	10	0	56	78	8	1	153
c. 望まない妊娠は防ぐことができる	8	0	52	84	10	1	155
d. 当然の権利である	3	0	3	9	1	0	16
e. 貴重な収入源であり、なくては困る。	0	0	0	2	1	0	3
f. その他	0	0	3	3	0	1	7
未回答	0	0	2	0	0	0	0
男女未回答	0	0	0	0	0	2	2
c. 望まない妊娠は防ぐことができる	0	0	0	0	0	2	2

図2-1. 人工妊娠中絶について（男性、n=34）

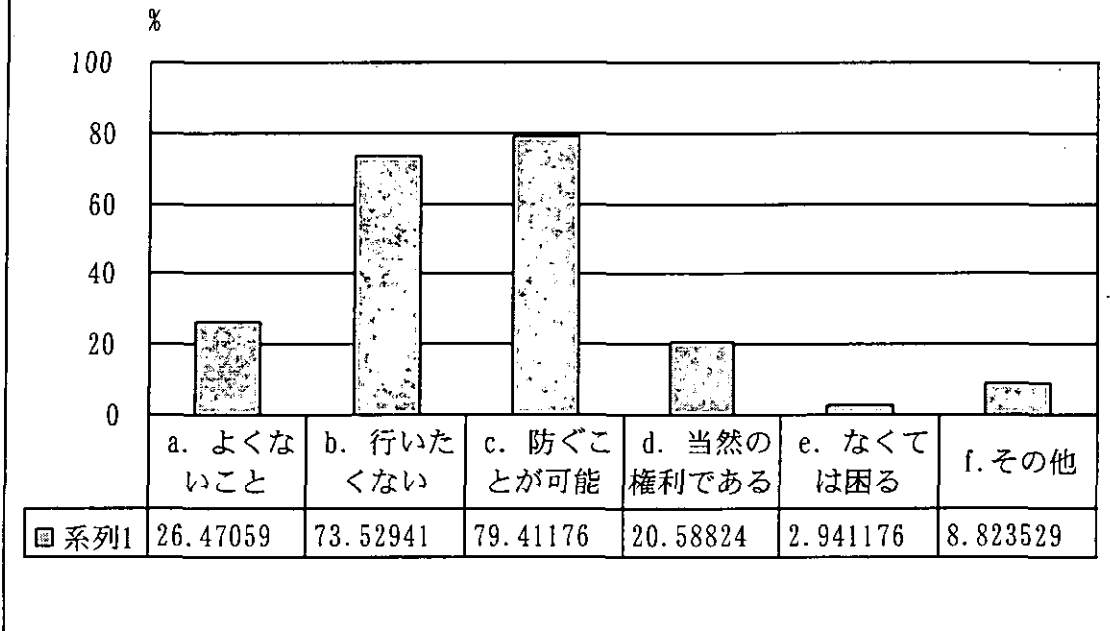


図2-2. 人工妊娠中絶について（女性、n=215）

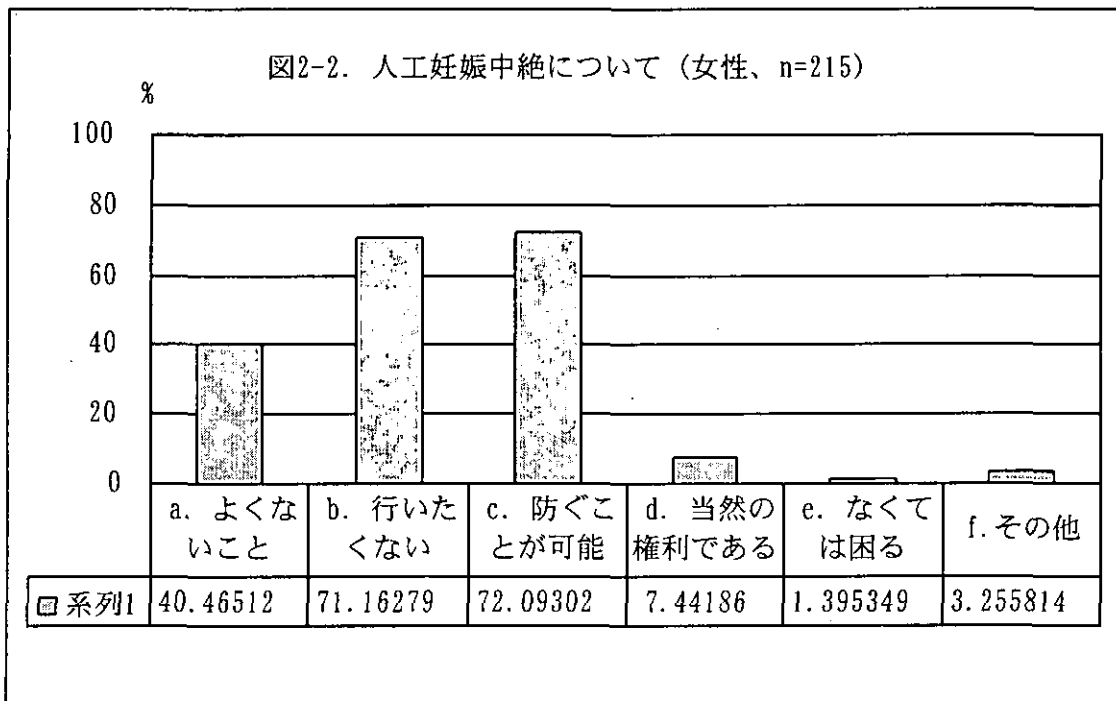


表 3-1. 人工妊娠中絶施行時の注意点（全体、n=251）

注意重点順位	1位	2位	3位	4位	5位	未回答	合計
安全に合併症なく手術を終了すること	169	15	30	2	0	35	251
苦痛なく手術を行うこと	9	103	51	30	0	58	251
精神的ダメージを少なくすること	23	49	87	43	7	42	251
中絶を繰り返さないようにすること	20	45	32	108	8	38	251
中絶に要する費用を支払わせること	1	2	8	4	162	74	251

表 3-2. 人工妊娠中絶施行時の注意点（産婦人科医師、n=43）

注意重点順位	1位	2位	3位	4位	5位	未回答	合計
安全に合併症なく手術を終了すること	39	1	0	0	0	3	43
苦痛なく手術を行うこと	0	27	9	0	0	7	43
精神的ダメージを少なくすること	0	7	16	12	2	6	43
中絶を繰り返さないようにすること	2	4	8	22	3	4	43
中絶に要する費用を支払わせること	0	0	4	1	27	11	43

表 3-3. 人工妊娠中絶施行時の注意点（助産師、n=74）

注意重点順位	1位	2位	3位	4位	5位	未回答	合計
安全に合併症なく手術を終了すること	53	6	8	1	0	6	74
苦痛なく手術を行うこと	3	31	24	8	0	8	74
精神的ダメージを少なくすること	7	17	25	16	2	7	74
中絶を繰り返さないようにすること	5	13	10	38	2	6	74
中絶に要する費用を支払わせること	1	1	0	1	58	13	74

表 3-4. 人工妊娠中絶施行時の注意点（看護師、n=117）

注意重点順位	1位	2位	3位	4位	5位	未回答	合計
安全に合併症なく手術を終了すること	68	8	21	1	0	19	117
苦痛なく手術を行うこと	6	39	16	20	0	36	117
精神的ダメージを少なくすること	15	23	42	11	3	23	117
中絶を繰り返さないようにすること	12	25	13	44	1	22	117
中絶に要する費用を支払わせること	0	1	2	2	71	41	117

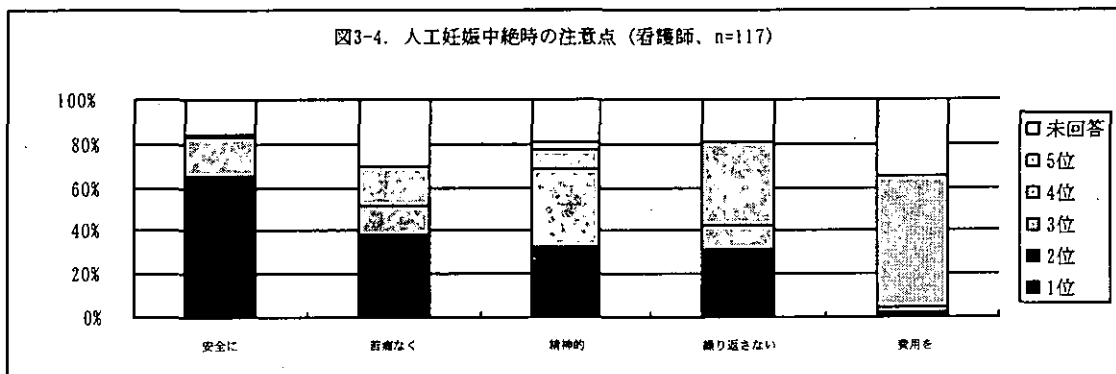
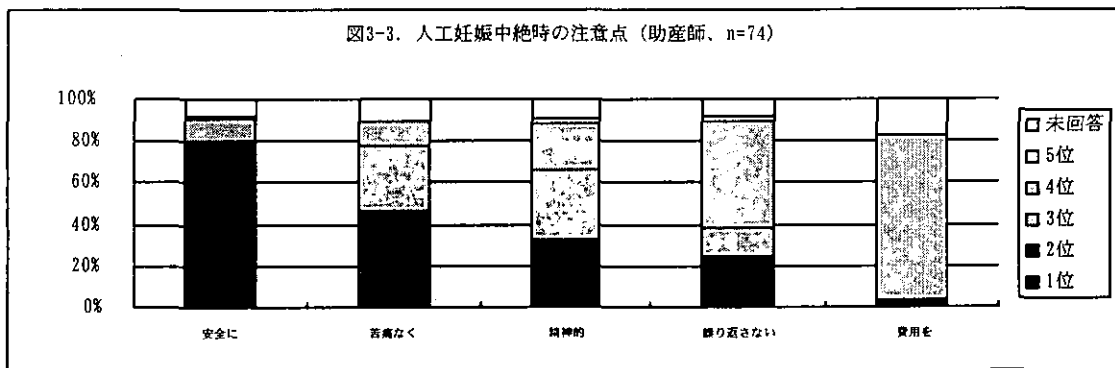
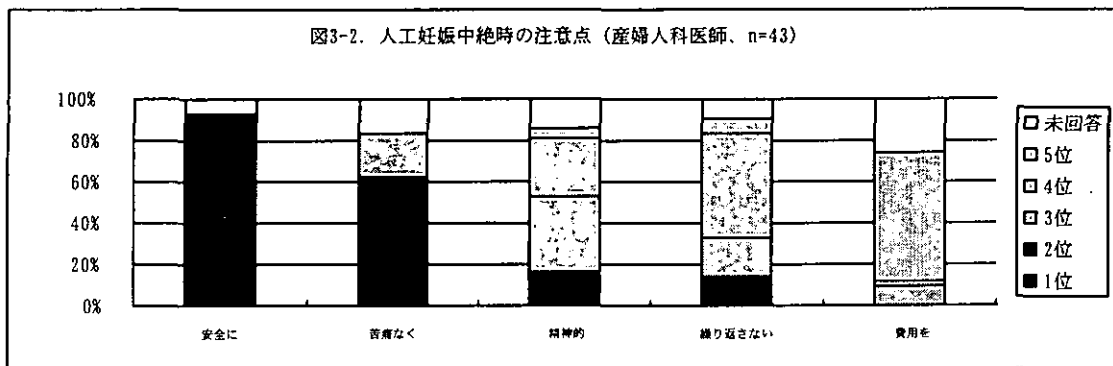
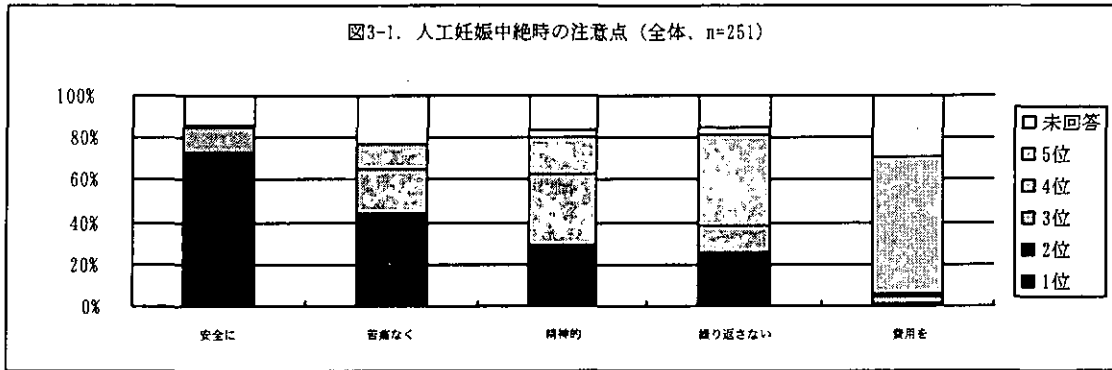


表 4-1. 人工妊娠中絶術を受ける人に対してどのような感情を持っていますか

(1) 合併症を有しているなど、健康上の理由で妊娠を継続できない場合

	医師	助産師	看護師	その他	未回答	合計
全体	45	74	117	11	4	251
a. かわいそう	24	31	58	5	0	118
b. やむを得ない	31	50	65	9	1	156
c. 自分を責めないでほしい	16	43	57	4	2	122
d. 前向きに考えてほしい	12	16	41	6	1	76
e. 精神的なダメージを受けている	20	39	51	3	2	115
f. 精神的なダメージは受けていない	0	1	1	0	0	2
g. 確実に避妊すべき	25	41	39	2	1	108
h. 可能であれば産んでほしい	4	6	7	1	1	19
i. 児が生存可能であれば産むべき	1	0	0	0	0	1
j. 自分勝手だ	0	0	0	0	0	0
k. もっと深刻に考えるべき	0	1	0	0	0	1
l. 中絶に対する嫌悪感をもってほしい	0	0	0	0	0	0
m. 児のために悲しんでもらいたい	0	1	4	0	0	5
n. どうしようもない人だ	0	0	0	1	0	1
o. 腹が立つ／疑問を感じる	0	0	0	1	0	1
未回答	1	3	4	0	0	8

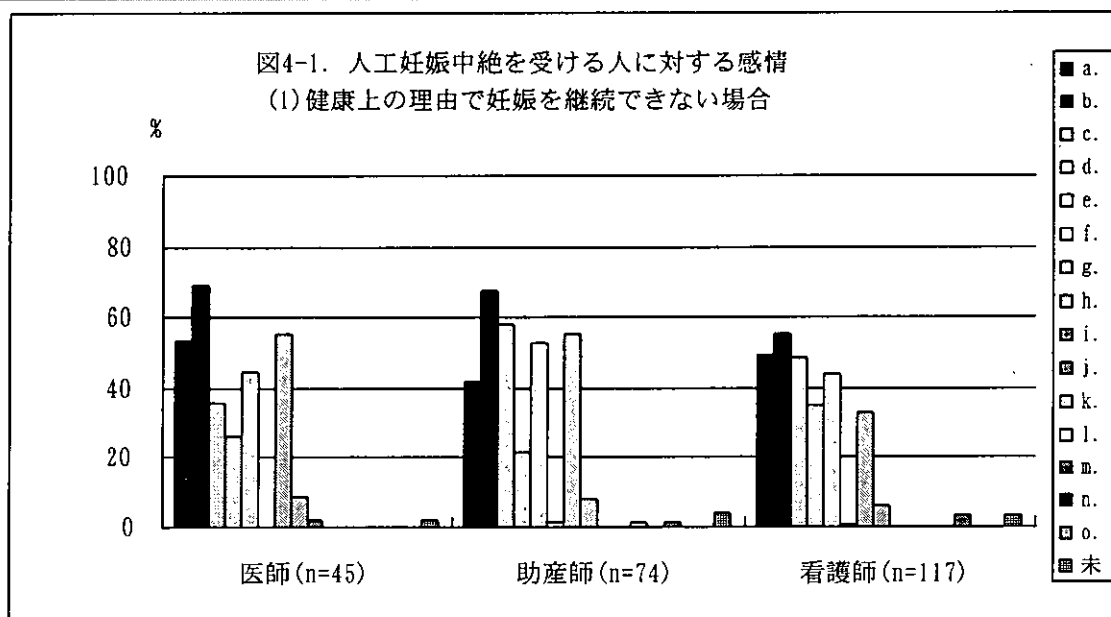


表 4-2. 人工妊娠中絶術を受ける人に対してどのような感情を持っていますか
 (2) 児に重症疾患、致死的異常があることがわかり、中絶を選択した場合

	医師	助産師	看護師	その他	未回答	合計
全体	45	74	117	11	4	251
a. かわいそう	20	34	54	5	1	114
b. やむを得ない	41	49	79	8	2	177
c. 自分を責めないでほしい	22	55	53	7	1	138
d. 前向きに考えてほしい	18	27	37	3	1	86
e. 精神的なダメージを受けている	26	51	71	5	3	156
f. 精神的なダメージは受けていない	0	1	2	0	0	3
g. 確実に避妊すべき	4	2	1	0	0	7
h. 可能であれば産んでほしい	1	5	4	0	0	10
i. 児が生存可能であれば産むべき	0	3	5	0	0	8
j. 自分勝手だ	0	1	0	0	0	1
k. もっと深刻に考えるべき	0	2	3	0	0	5
l. 中絶に対する嫌悪感をもってほしい	0	1	1	0	0	2
m. 児のために悲しんでもらいたい	1	4	8	1	0	14
n. どうしようもない人だ	0	1	1	0	0	2
o. 腹が立つ／疑問を感じる	0	1	0	0	0	1
未回答	1	3	5	0	0	9

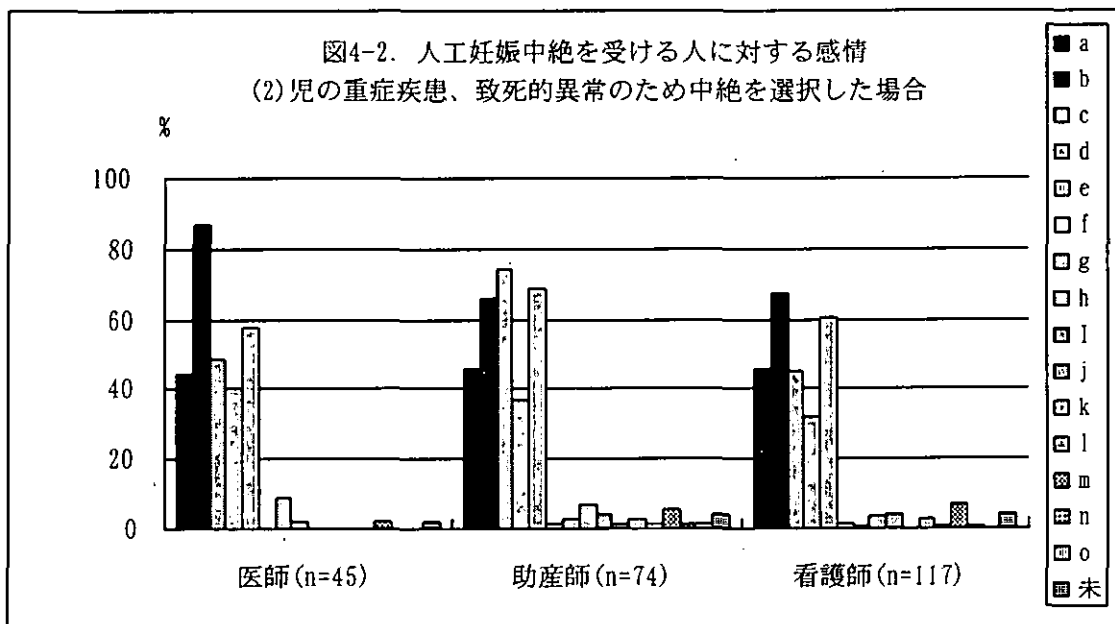


表 4-3. 人工妊娠中絶術を受ける人に対してどのような感情を持っていますか
 (3)すでに子どもを有し、経済的理由で手術を希望する場合

	医師	助産師	看護師	その他	未回答	合計
全体	45	74	117	11	4	251
a. かわいそう	0	1	3	0	0	4
b. やむを得ない	23	22	25	1	3	74
c. 自分を責めないでほしい	6	4	12	0	0	22
d. 前向きに考えてほしい	4	5	10	1	1	21
e. 精神的なダメージを受けている	4	9	4	2	4	23
f. 精神的なダメージは受けていない	3	4	2	0	0	9
g. 確実に避妊すべき	31	58	92	7	1	189
h. 可能であれば産んでほしい	14	27	41	6	1	89
i. 児が生存可能であれば産むべき	1	0	4	0	1	6
j. 自分勝手だ	6	19	15	4	1	45
k. もっと深刻に考えるべき	10	31	21	3	1	66
l. 中絶に対する嫌悪感をもってほしい	8	13	18	2	0	41
m. 児のために悲しんでもらいたい	7	23	19	2	0	51
n. どうしようもない人だ	4	5	3	2	1	15
o. 腹が立つ／疑問を感じる	3	14	9	1	1	28
未回答	3	4	6	0	0	13

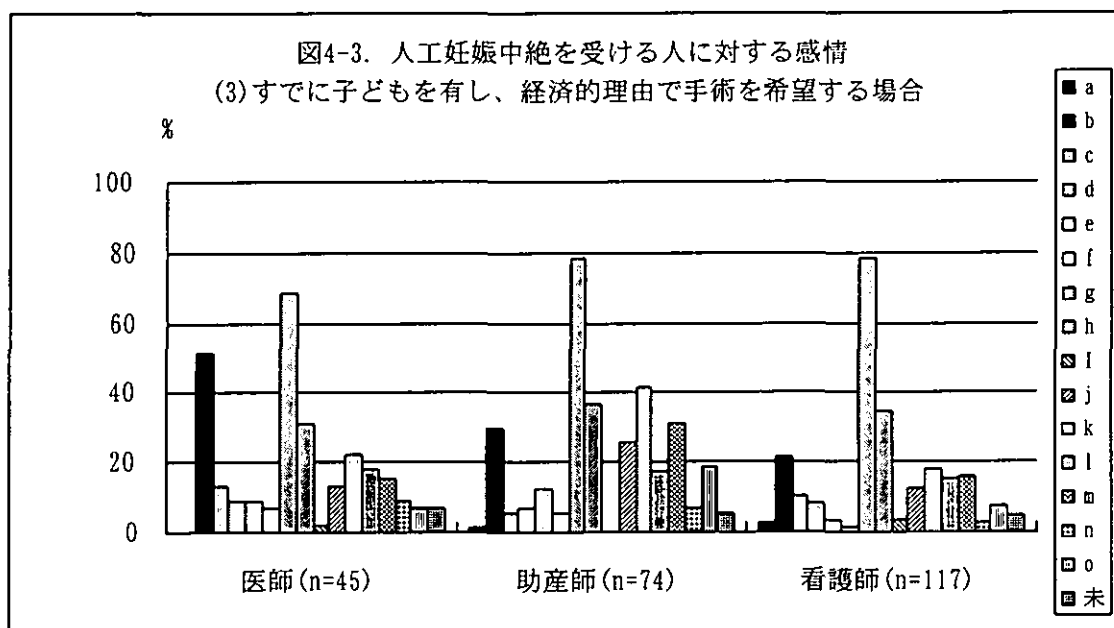


表 4-4. 人工妊娠中絶術を受ける人に対してどのような感情を持っていますか
(4)未婚のために手術を希望する場合

	医師	助産師	看護師	その他	未回答	合計
全体	45	74	117	11	4	251
a. かわいそう	2	0	1	0	0	3
b. やむを得ない	14	11	11	0	2	38
c. 自分を責めないでほしい	4	1	1	0	1	7
d. 前向きに考えてほしい	7	3	21	1	0	32
e. 精神的なダメージを受けている	11	12	17	2	1	43
f. 精神的なダメージは受けていない	1	2	4	0	0	7
g. 確実に避妊すべき	29	47	57	8	2	143
h. 可能であれば産んでほしい	15	32	38	3	1	189
i. 児が生存可能であれば産むべき	4	3	7	1	0	15
j. 自分勝手だ	8	23	20	4	0	55
k. もっと深刻に考えるべき	12	37	37	4	1	91
l. 中絶に対する嫌悪感をもってほしい	10	27	32	2	0	71
m. 児のために悲しんでもらいたい	5	23	27	1	0	56
n. どうしようもない人だ	3	6	3	1	0	13
o. 腹が立つ／疑問を感じる	2	17	10	1	0	30
未回答	2	4	6	0	0	12

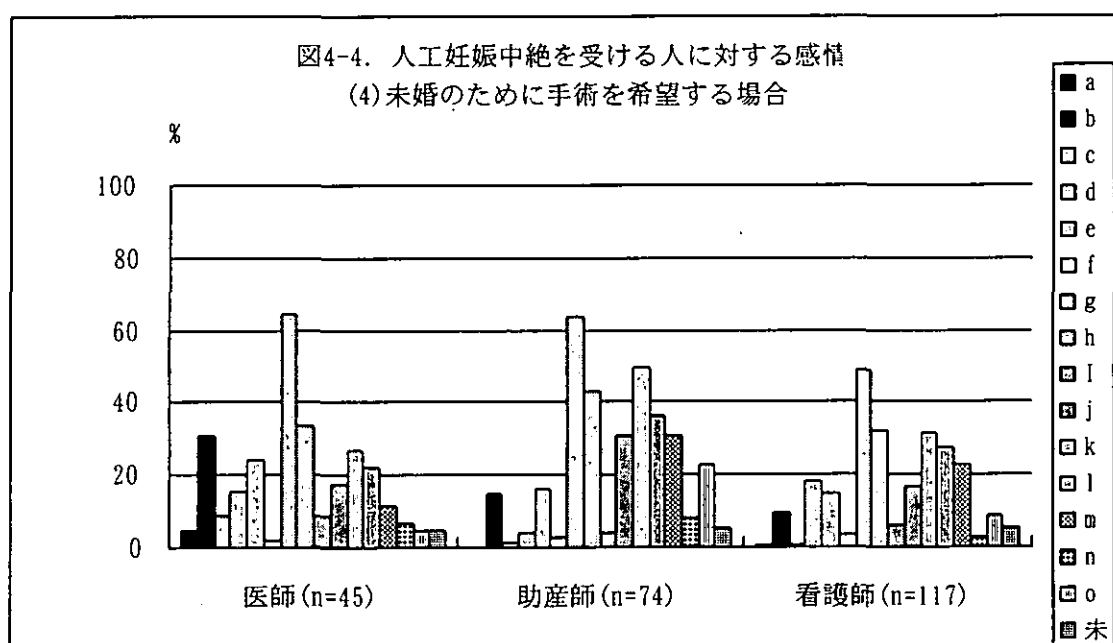


表 4-5. 人工妊娠中絶術を受ける人に対してどのような感情を持っていますか
(5)若年者(10代)の場合

	医師	助産師	看護師	その他	未回答	合計
全体	45	74	117	11	4	251
a. かわいそう	3	1	1	0	0	5
b. やむを得ない	16	8	8	1	1	34
c. 自分を責めないでほしい	2	3	1	0	1	7
d. 前向きに考えてほしい	6	5	1	2	1	15
e. 精神的なダメージを受けている	12	6	16	2	1	37
f. 精神的なダメージは受けていない	1	1	4	0	0	6
g. 確実に避妊すべき	33	57	81	8	1	180
h. 可能であれば産んでほしい	10	16	16	1	0	43
i. 児が生存可能であれば産むべき	4	1	3	0	0	8
j. 自分勝手だ	5	17	17	3	0	42
k. もっと深刻に考えるべき	14	45	55	7	2	123
l. 中絶に対する嫌悪感をもってほしい	13	32	46	4	1	96
m. 児のために悲しんでもらいたい	7	24	30	2	0	63
n. どうしようもない人だ	3	7	6	1	0	17
o. 腹が立つ／疑問を感じる	2	13	12	2	0	29
未回答	2	3	5	0	0	10

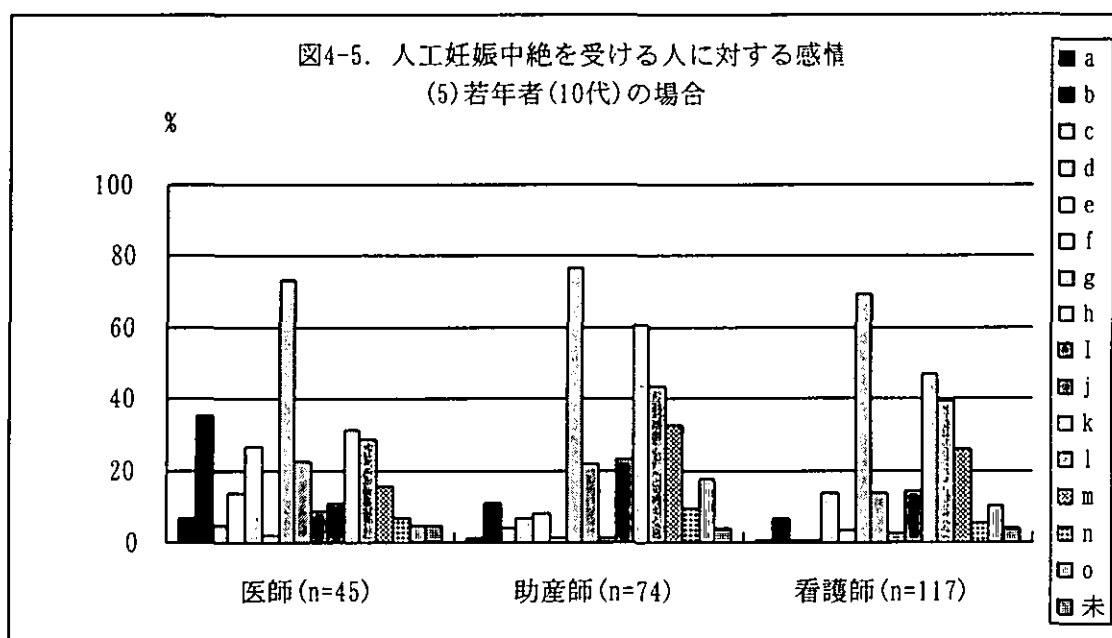


表 4-6. 人工妊娠中絶術を受ける人に対してどのような感情を持っていますか
(6) 反復中絶者に対して

	医師	助産師	看護師	その他	未回答	合計
全体	45	74	117	11	4	251
a. かわいそう	1	0	1	0	0	2
b. やむを得ない	5	2	2	1	2	12
c. 自分を責めないでほしい	0	0	0	0	1	1
d. 前向きに考えてほしい	2	1	2	1	1	7
e. 精神的なダメージを受けている	3	2	3	2	2	12
f. 精神的なダメージは受けていない	9	11	6	1	0	27
g. 確実に避妊すべき	30	53	66	7	2	158
h. 可能であれば産んでほしい	6	11	9	1	0	27
i. 児が生存可能であれば産むべき	3	3	8	0	0	14
j. 自分勝手だ	12	28	32	3	0	75
k. もっと深刻に考えるべき	27	54	52	4	1	138
l. 中絶に対する嫌悪感をもってほしい	15	37	49	7	0	108
m. 児のために悲しんでもらいたい	12	29	46	4	1	92
n. どうしようもない人だ	12	27	37	4	0	80
o. 腹が立つ／疑問を感じる	9	40	47	4	0	100
未回答	2	5	10	0	1	18

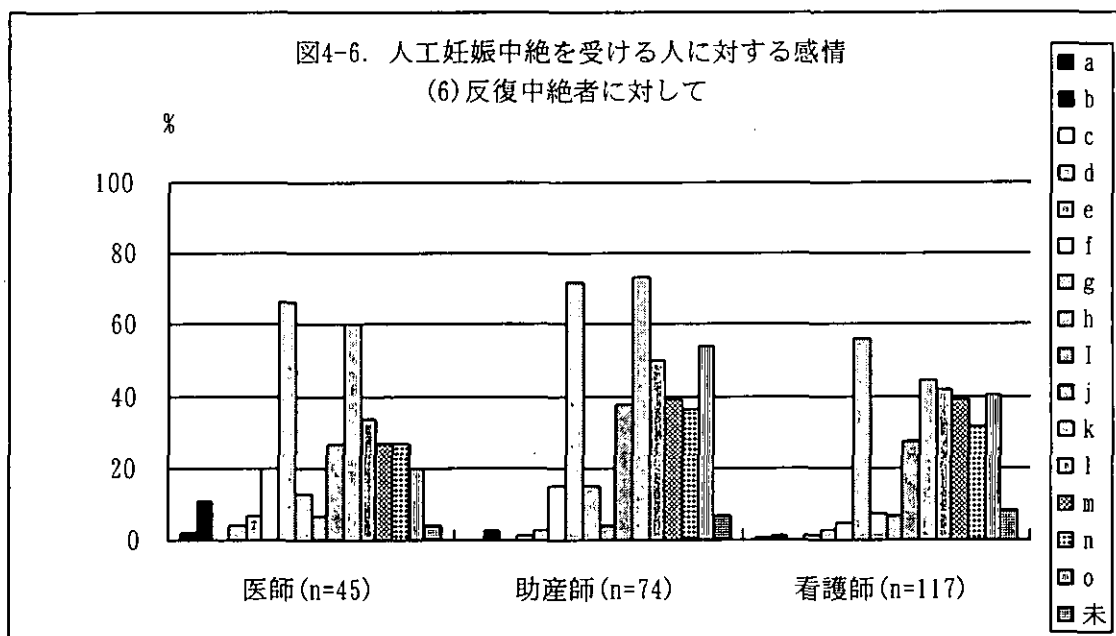


表 5. 人工妊娠中絶術を受ける(受けた)人に対してカウンセリングを行うことがありますか。

	産婦人科医師	他科医師	助産師	看護師	その他	未回答	合計
全体	43	2	74	117	11	4	251
a. ある	18	0	25	18	4	0	65
b. ない	23	2	49	90	6	4	174
未回答	2	0	0	9	1	0	12

表 6. カウンセリングを行うこと「ある」と答えた 65 名への質問
それはなぜですか。(複数回答可)

	医師	助産師	看護師	その他	合計
カウンセリング経験者	18	25	18	4	65
a. 精神的ダメージをできるだけやわらげる	12	20	12	2	46
b. 術後の身体的ダメージに対する不安を取り除く	5	14	4	1	24
c. 望まない妊娠を防ぐ	16	23	17	3	59
d. その他	0	2	0	0	2

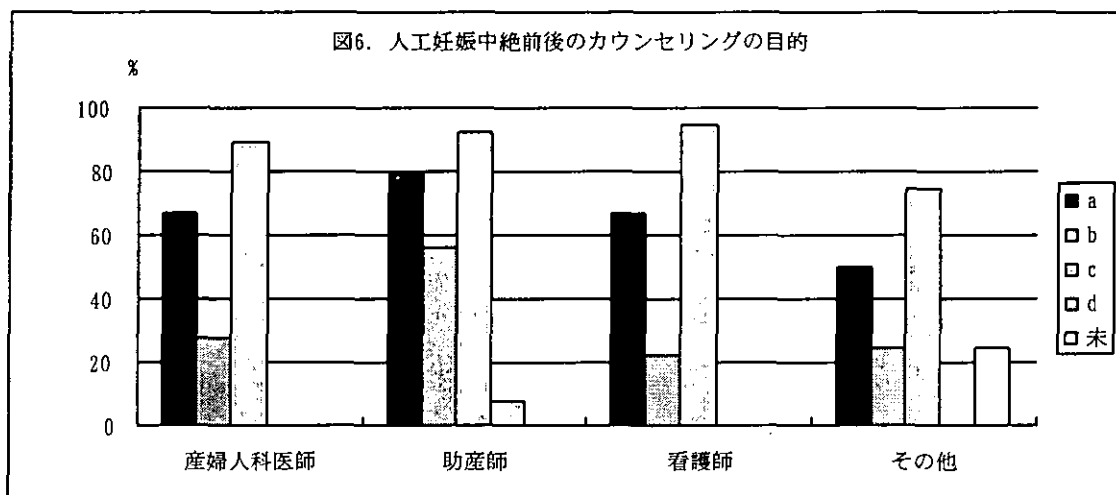


表 7-1. カウンセリングを行うときに心がけていること

(1) 合併症を有しているなど、健康上の理由で妊娠を継続できない場合

	医師	助産師	看護師	その他	合計
カウンセリング経験者	18	25	18	4	65
a. 処置に対する不安をできるだけ取り除く	13	17	5	1	36
b. 罪悪感・嫌悪感を取り除く、精神的苦痛緩和	13	19	11	2	45
c. 対象者が求めていることに逃げてはいけない	6	7	1	0	14
d. 背景まで入り込み、悩み等の相談にあたる	2	2	0	1	5
e. 常に共感的な姿勢を保つようにしている	6	11	0	1	18
f. 励ます	5	1	2	0	8
g. どのような患者にも平等に接する	8	5	1	0	14
h. キーパーソンを明確にする	2	6	0	0	8
i. 触れられたくない面があることを考慮する	3	9	0	0	12
j. 深入りしない、ある程度の距離を保つ	3	4	1	0	8
k. 自分の感情を入れずに中立的な立場を保つ	6	6	0	0	12
l. 威圧的な態度をとらない	4	8	0	0	12
m. 深刻に受けとめるようにさせる。	4	2	0	0	6
n. 中絶術の危険、手術の影響を説明する	8	2	0	0	10
o. 避妊の指導をする	12	13	7	0	32
p. このケースではカウンセリングは不要	0	1	0	0	1
その他	0	0	1	0	1
未回答	0	2	1	1	4

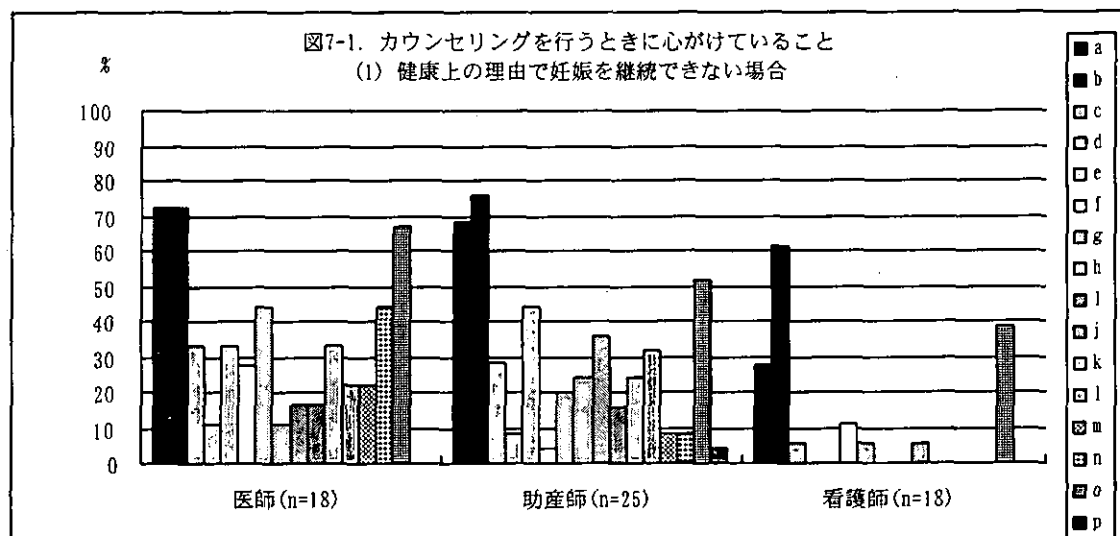


表 7-2. カウンセリングを行うときに心がけていること

(2) 児に重症疾患、致命的異常があることがわかり、中絶を選択した場合

	医師	助産師	看護師	その他	合計
カウンセリング経験者	18	25	18	4	65
a. 処置に対する不安をできるだけ取り除く	12	17	5	1	35
b. 罪悪感・嫌悪感を取り除く、精神的苦痛緩和	14	17	7	2	40
c. 対象者が求めていることに逃げてはいけない	6	10	2	0	18
d. 背景まで入り込み、悩み等の相談にあたる	3	0	0	0	3
e. 常に共感的な姿勢を保つようにしている	7	17	1	1	26
f. 励ます	5	2	1	0	8
g. どのような患者にも平等に接する	6	4	1	0	11
h. キーパーソンを明確にする	4	8	0	0	12
i. 触れられたくない面があることを考慮する	4	9	1	0	14
j. 深入りしない、ある程度の距離を保つ	4	5	1	0	10
k. 自分の感情を入れずに中立的な立場を保つ	6	9	0	0	15
l. 威圧的な態度をとらない	4	7	1	0	12
m. 深刻に受けとめるようにさせる。	4	1	0	0	5
n. 中絶術の危険、手術の影響を説明する	8	3	0	0	11
o. 避妊の指導をする	7	6	8	0	21
p. このケースではカウンセリングは不要	0	0	0	0	0
その他	0	0	1	0	1
未回答	0	0	1	2	3

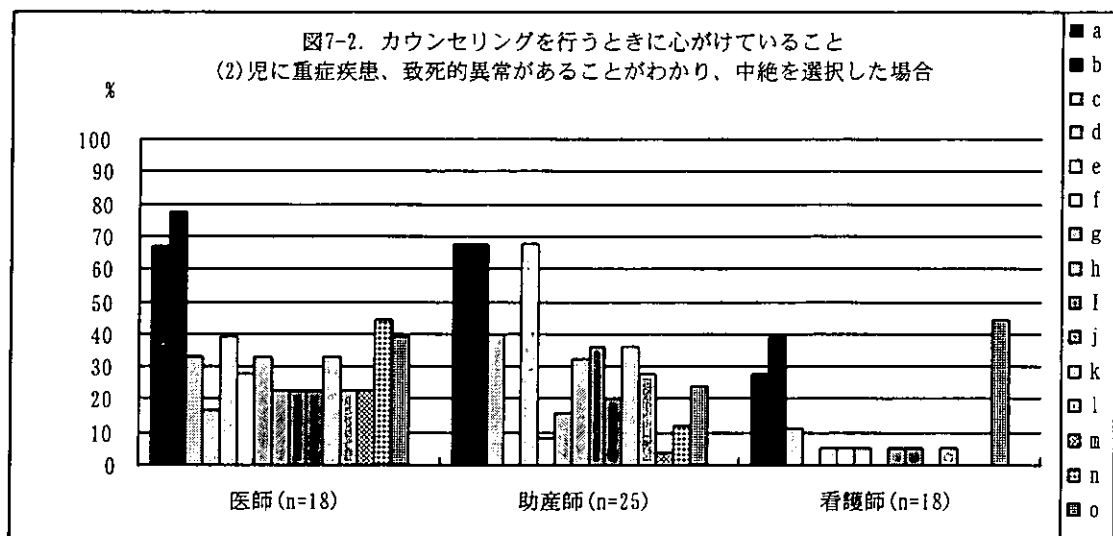


表 7-3. カウンセリングを行うときに心がけていること

(3) すでに子どもを有し、経済的理由で手術を希望する場合

	医師	助産師	看護師	その他	合計
カウンセリング経験者	18	25	18	4	65
a. 処置に対する不安をできるだけ取り除く	13	8	3	0	24
b. 罪悪感・嫌悪感を取り除く、精神的苦痛緩和	14	5	1	0	20
c. 対象者が求めていることに逃げてはいけない	6	3	0	0	9
d. 背景まで入り込み、悩み等の相談にあたる	3	0	0	0	3
e. 常に共感的な姿勢を保つようにしている	7	8	0	0	15
f. 励ます	5	1	0	0	6
g. どのような患者にも平等に接する	7	7	1	0	15
h. キーパーソンを明確にする	5	6	0	0	11
i. 触れられたくない面があることを考慮する	7	8	8	0	23
j. 深入りしない、ある程度の距離を保つ	6	5	1	0	12
k. 自分の感情を入れずに中立的な立場を保つ	8	8	1	0	17
l. 威圧的な態度をとらない	5	8	0	0	13
m. 深刻に受けとめるようにさせる。	5	9	2	2	18
n. 中絶術の危険、手術の影響を説明する	12	6	1	2	21
o. 避妊の指導をする	14	13	8	2	37
p. このケースではカウンセリングは不要	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
未回答	0	4	1	1	6

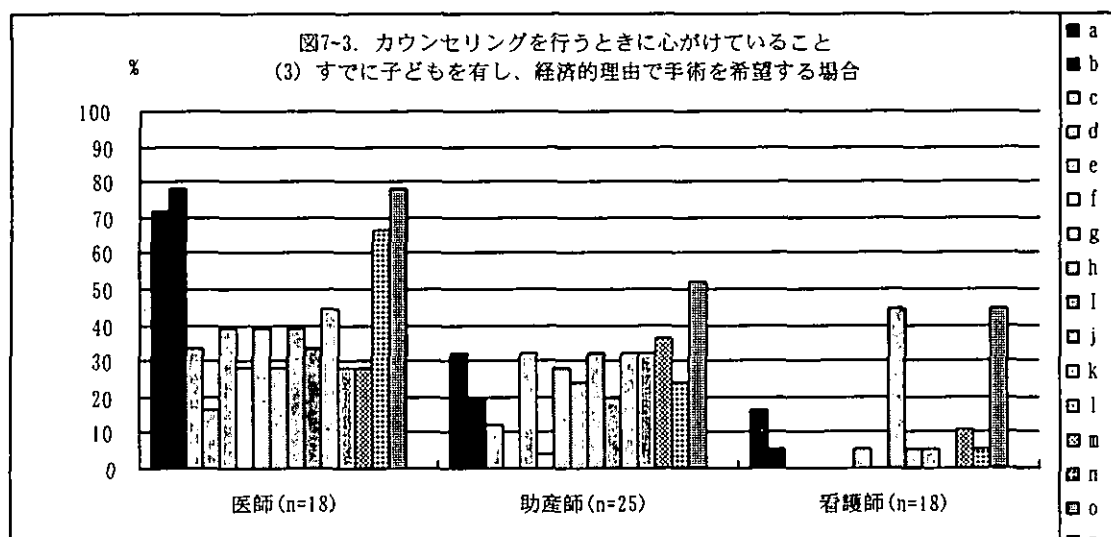


表 7-4. カウンセリングを行うときに心がけていること

(4) 未婚のために手術を希望する場合

	医師	助産師	看護師	その他	合計
カウンセリング経験者	18	25	18	4	65
a. 処置に対する不安をできるだけ取り除く	7	10	1	0	18
b. 罪悪感・嫌悪感を取り除く、精神的苦痛緩和	4	5	0	0	9
c. 対象者が求めていることに逃げてはいけない	4	3	0	0	7
d. 背景まで入り込み、悩み等の相談にあたる	2	0	1	0	3
e. 常に共感的な姿勢を保つようになっている	3	4	0	0	7
f. 励ます	1	0	0	0	1
g. どのような患者にも平等に接する	5	5	2	0	12
h. キーパーソンを明確にする	3	8	0	0	11
i. 触れられたくない面があることを考慮する	6	9	2	0	17
j. 深入りしない、ある程度の距離を保つ	7	8	0	0	15
k. 自分の感情を入れずに中立的な立場を保つ	7	8	0	1	16
l. 威圧的な態度をとらない	6	8	0	0	14
m. 深刻に受けとめるようにさせる。	7	10	3	1	21
n. 中絶術の危険、手術の影響を説明する	13	12	4	1	30
o. 避妊の指導をする	17	16	13	3	49
p. このケースではカウンセリングは不要	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
未回答	0	4	1	1	6

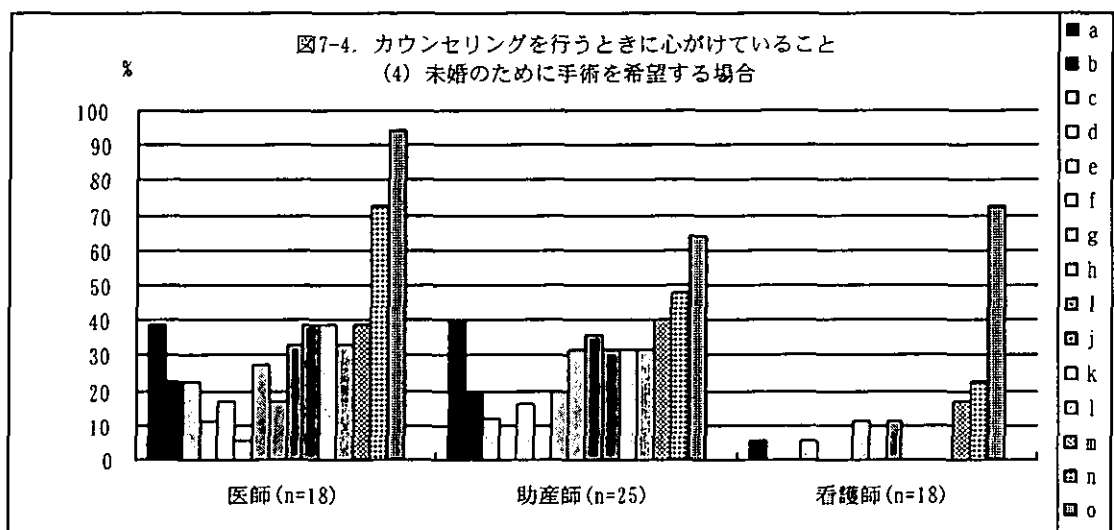


表 7-5. カウンセリングを行うときに心がけていること

(5) 若年者(10代)の場合

	医師	助産師	看護師	その他	合計
カウンセリング経験者	18	25	18	4	65
a. 処置に対する不安をできるだけ取り除く	7	10	1	0	18
b. 罪悪感・嫌悪感を取り除く、精神的苦痛緩和	5	4	0	0	9
c. 対象者が求めていることに逃げたはいけない	4	3	0	0	7
d. 背景まで入り込み、悩み等の相談にあたる	2	1	1	0	4
e. 常に共感的な姿勢を保つようにしている	3	5	0	0	8
f. 励ます	1	2	0	0	3
g. どのような患者にも平等に接する	5	6	1	0	12
h. キーパーソンを明確にする	4	8	0	0	12
i. 触れられたくない面があることを考慮する	4	5	0	0	9
j. 深入りしない、ある程度の距離を保つ	5	4	0	0	9
k. 自分の感情を入れずに中立的な立場を保つ	7	6	0	0	13
l. 威圧的な態度をとらない	7	8	1	0	16
m. 深刻に受けとめるようにさせる。	8	15	4	2	29
n. 中絶術の危険、手術の影響を説明する	15	15	12	2	44
o. 避妊の指導をする	17	20	8	2	47
p. このケースではカウンセリングは不要	0	0	0	0	0
その他	0	0	1	0	1
未回答	0	3	1	1	5

